



施工状況



GRBプラットフォーム



鋼管杭搬送状況

工 事 名	九州新幹線(西九州)、彼杵川橋りょう
工 事 目 的	地滑り抑止杭
施 工 場 所	長崎県 東彼杵郡東彼杵町
発 注 者	独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
元 請 業 者	鹿島・富士ビー・エス・梅林特定建設工事共同企業体
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	2017年7月 ~ 施工中[2019年4月現在]
施 工 機 械	ジャイロパイラーF401, GRBプラットフォーム, CB4-2, PR-1 × 2台, SLA
型 式 ・ 寸 法	1200 t=17 L=31.5 ~ 36.0m
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・先端ビット付きの鋼管杭を回転圧入することによって、硬質な地盤に施工が可能となり、スキップロックアタッチメントを用いる事で飛び杭に対応。 ・周辺システムにおいてはGRBプラットフォームを設置する事で現況地盤に与える影響を最小限に留める事を可能とした。

